

講演一覧

11月20日 (金)

時間	会場	種別	演題名	演者	リハ医学会 単 位	日 整 会 単 位	運 動 器
12:30~13:30	1	理事長講演	リハビリテーション医学・医療の変遷	久保 俊一	○	13 14-5	○
13:40~14:40	1	会長講演	リハビリテーション医学のデジタルトランスフォーメーション	佐浦 隆一	○	13 14-5	○
14:50~15:50	1	講演1	全身管理と下肢装具歩行療法からの攻めのリハビリテーション医療	酒向 正春	○	13	○
16:10~17:10	1	講演2	我々が目指す脊髄再生医療とは	中村 雅也	○	7 SS	○
17:30~18:30	1	講演3	痙縮に対するバクロフェン髄腔内投与療法 (ITB療法)	池田 巧	○	8 Re	○
14:50~15:50	3	講演4	がんロコモ：がん診療のニューフロンティア	酒井 良忠	○	5, 13 Re	○
16:10~17:10	3	講演5	身体障害者補助犬の現状と課題	三浦 靖史	○	13	
17:30~18:30	3	講演6	転移性骨腫瘍とリハビリテーション診療	城戸 顕	○	5, 13 Re	○
14:50~15:50	5	講演7	神経リハビリテーション治療の歴史と今後	宮井 一郎	○	8 13	○
16:10~17:10	5	講演8	リハビリテーション医学研究を実施する上で知っておきたい医療統計の守破離	伊藤 ゆり	○	1 13	
17:30~18:30	5	講演9	子どもの運動器疾患とロコモティブシンドローム予防一体を動かすことの大切さー	帖佐 悦男	○	3, 13 Re	○
14:50~15:50	6	講演10	認知症のリハビリテーション診療	大沢 愛子	○	13	
16:10~17:10	6	講演11	肩関節疾患に対する理学療法と最新の手術療法	三幡 輝久	○	9, 13 Re	○
17:30~18:30	6	講演12	関節エコーを用いた関節炎疾患の視覚化と最新の関節リウマチ治療について	岡野 匡志	○	6, 13 R	○
14:50~15:50	8	講演13	運動療法を主体とした急性期病院におけるがんのリハビリテーション診療	幸田 剣	○	13	
16:10~17:10	8	講演14	アスレティックリハビリテーションの実際	三上 靖夫	○	2, 13 S	○
17:30~18:30	8	講演15	脳卒中上肢機能障害に対する治療戦略について	内山 侑紀	○	13	○
			脳卒中下肢機能障害に対する治療戦略	勝谷 将史			

11月21日 (土)

時間	会場	種別	演題名	演者	リハ医学会 単 位	日 整 単 位	会 位 運 動 器
8:30~9:30	1	講演16	前十字靭帯再建術前後のリハビリテーション治療 - 再断裂を防ぐために	黒田 良祐	○	2, 12 S	○
9:50~10:50	1	講演17	嚥下障害のリハビリテーション-最近の話題について	藤島 一郎	○	13	○
11:10~12:10	1	講演18	サルコペニアと急性期リハビリテーション医療	小林 龍生	○	13 Re	○
14:00~15:00	1	講演19	頸椎・頸髄疾患の診断と治療	根尾 昌志	○	7 SS	○
15:20~16:20	1	講演20	研究の育て方-ゴールとプロセスの「見える化」	近藤 克則	○	1 14-5	○
16:40~17:40	1	講演21	膝のスポーツ障害治療の歴史と今後	黒坂 昌弘	○	2, 12 S	○
8:30~9:30	3	講演22	がんのリハビリテーション 臨床医の視点から	川上 寿一	○	13 Re	○
9:50~10:50	3	講演23	サッカーでよく見られるスポーツ障害の治療 保存的治療の重要性と手術的治療選択のタイミング	高島 孝之	○	2, 13 S	○
			ラグビーワールドカップ2019日本大会におけるメディカルサポート	守屋 拓朗			
12:40~13:40	3	ランチョン セミナー1	関節リウマチ患者への運動療法のすすめ~転倒・骨折とオステオサルコペニア~	多田 昌弘	○	6, 13 R	○
14:00~15:00	3	講演24	がんを含めた緩和医療におけるリハビリテーション医学・医療の関わり	辻 哲也	○	5, 13	○
15:20~16:20	3	講演25	災害時のリハビリテーション支援-1995年から2020年までの歩み-	富岡 正雄	○	13	○
16:40~17:40	3	講演26	リハビリテーション科医が知っておくべき心臓リハビリテーション Up to Date	白石 裕一	○	13	○
8:30~9:30	5	講演27	股関節疾患の診断と治療	高木 理彰	○	11 Re	○
9:50~10:50	5	講演28	末梢神経再生とリハビリテーションについて	池口 良輔	○	8, 13	○
11:10~12:10	5	講演29	呼吸リハビリテーションのエビデンス	東本 有司	○	13	○
12:40~13:40	5	ランチョン セミナー2	脳卒中後痙縮治療に対するボツリヌス療法最適化を目指して~私が考える400単位治療~	重松 孝	○	8, 13	○
14:00~15:00	5	講演30	回復期リハビリテーション病棟の課題と今後について	三橋 尚志	○	1, 8	○
8:30~9:30	6	講演31	リハビリテーション医療における針筋電図の使い方	仲野 春樹	○	8, 13	○
9:50~10:50	6	講演32	脳神経外科診療の最前線	鰐淵 昌彦	○	13	○
11:10~12:10	6	講演33	痙縮治療を拓げる多職種・地域連携	竹林 成典	○	8, 13	○
14:00~15:00	6	講演34	複合現実技術のリハビリテーション医療への応用	長谷 公隆	○	13	○
15:20~16:20	6	講演35	周術期のリハビリテーション医療	三上 幸夫	○	13	○
16:40~17:40	6	講演36	再生リハビリテーション	青山 朋樹	○	1, 13	○
8:30~9:30	8	講演37	脳損傷者の運転再開に必要な知識と手法	武原 格	○	13	○
9:50~10:50	8	講演38	失敗から学んでみよう 医工連携 ~医工連携なんてするもんじゃない~	池淵 充彦	○	1 14-5	○
11:10~12:10	8	講演39	ロボットを活用したリハビリテーション医療を実践するために	陳 隆明	○	13	○
14:00~15:00	8	講演40	新型コロナウイルス感染症患者に対するリハビリテーション診療	笠井 史人	○	13	○
15:20~16:20	8	講演41	私が勧める変形性膝関節症に対する手術療法について	大槻 周平	○	12, 13 Re	○
			私の勧める変形性膝関節治療-アライメント, 軟部組織バランス, 関節形態を温存した表面修復術	平中 崇文			
16:40~17:40	8	講演42	神経難病のリハビリテーション診療について	中馬 孝容	○	8, 13	○

11月22日 (日)

時間	会場	種別	演題名	演者	リハ医学会 単 位	日 整 単 位	会 位 運 動 器
8:30~9:30	1	講演43	リハビリテーション診療に役立つ足・足関節の局所解剖とバイオメカニクス	田中 康仁	○	12, 13 Re	○
9:50~10:50	1	講演44	生活期嚥下障害管理のリスク 窒息・肺炎・栄養障害	福村 直毅	○	13	
11:10~12:20	1	講演45	交通事故診療とリハビリテーション医療（症状固定と後遺障害診断の注意点）	山下 仁司	○	13 14-5	○
8:30~9:30	3	講演46	物理療法について（特に温泉療法）	前田 眞治	○	1, 13 Re	○
9:50~10:50	3	講演47	頸髄損傷急性期から生活期にわたる呼吸リハビリテーション医療	土岐 明子	○	7, 13 SS	○
11:10~12:10	3	講演48	小児の装具療法について	大串 幹	○	3, 13 Re	○
12:40~13:40	3	ランチョン セミナー3	慢性便秘に対する漢方治療の位置づけ—ガイドラインを踏まえて—	眞部 紀明	○	1	
14:00~15:00	3	講演49	四肢機能再建術後のリハビリテーション	児玉 成人	○	10, 13 Re	○
14:00~15:00	6	講演50	脳性まひ患者に対するリハビリテーション診療の実際	柴田 徹	○	3, 13 Re	○
9:50~10:50	5	講演51	身体障害者福祉制度のあらまし（肢体不自由診断書・意見書の書き方を中心に）	中土 保	○	14-4	○
11:10~12:10	6	講演52	笑いと関節リウマチ	菊池 啓	○	6	
12:40~13:40	6	ランチョン セミナー4	肩こりと五十肩, その病態と治療について	菅本 一臣	○	9, 13 Re	○
14:00~15:00	6	講演53	高次脳機能障害を診る	鈴木 匡子	○	1, 8	
12:40~13:40	8	ランチョン セミナー5	ボツリヌス療法と脳卒中地域連携パス	佐伯 覚	○	8, 13	○